



神楽島

長崎市立式見小学校
校長 中尾 善蔵



修学旅行へ行ってきました！

11月1日（火）～2日（水）に、5・6年生が、熊本県に修学旅行に行ってきました。1日目は、体験活動を中心にプログラムを進めました。2日目は、グリーンランドで楽しい思い出作りでした。

旅行前から、1日は雨の予報でしたが、両日も天候に恵まれ、計画していた内容もすべて実施することができました。

修学旅行の出発式や解散式で話した内容は、次のとおりです。

- ①「知識は借りることはできるが、体験は借りることができない。」学校では学ぶことができない体験をととして、主体的な学びに取り組みましょう。
- ②学校を離れ、たくさんの「ひと・もの・こと」に出会う2日間です。現地でしか見られないもの、会えない人、できないことを体験してきましょう。
- ③グループでの活動があります。「協力」という形は、仲よくする、喧嘩をしないだけではなく、静かに並び、お話を聞くなど、様々な態度も含む。礼節を欠くことがないように、一人一人がしっかりと前向きに取り組んでほしい。
- ④最後に、思い出に残る楽しい修学旅行にしましょう。

2日間の子どもの様子は、式見小のホームページに掲載しています。ご覧ください。

これからも、事後指導として、実施中における学習や行動について、児童に振り返り（自己評価）を行い、実施の成果を十分に生かしていきます。



マスクの着用に関するリーフレットについて！

このことについて、次のとおり文部科学省から長崎県教育委員会及び長崎市教育委員会をととして、児童や保護者に周知するようお願いがありました。

学校におけるマスクの着用については、現行と変更はありませんので、再度確認します。

- 十分な身体的距離が確保できる場合には着用の必要がないこと。
- 熱中症予防の観点から、体育の授業や運動部活動の活動中、登下校の際にはマスクを着用する必要はないこと。ただし、その際には会話を控えること。

マスクの着用について

マスクについては、**場面に応じた適切な着脱**をお願いします。

屋外

季節を問わず、**マスク着用は原則不要**です。

① 人との距離（めやす2m）が保てず、会話をしている場合は着用をお願いします。

徒歩や自転車での通学・通学など、人とすれ違う時も不要

屋内

距離が確保でき 会話をほとんど行わない場合をのぞき、**マスクの着用をお願いします。**

マスク着用推奨

十分な換気など感染防止対策を講じている場合は必ずしも不要

マスク着用推奨

距離が確保できず、会話をしている時は着用

① 人との距離（めやす2m）が保てず、会話をほとんど行わない場合は着用の必要ありません。

基本的な感染対策はメリハリをつけましょう。
高齢の方に会う時、病院に行く時、通勤ラッシュ時や人混みの中ではマスクを着用しましょう。

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

新型コロナウイルス
マスクの着用について
(厚生労働省HP)

引き続き児童にも指導を徹底します。保護者の皆様におかれましても、児童が適切なマスクの着脱を行うことができるよう、今後も感染対策の徹底について、ご理解とご協力をお願いいたします。